

# 匠の街春日部かわら版

発行 備コーワ  
編集室 工房えびはら

## 「ぶらり散歩」-36- 田山花袋旧居と記念文学館

前号は、日本自然主義文学を代表する作家、田山花袋(たやまかた)の「残雪」の舞台となった「妻沼聖天山」と料亭「代樹」でしたので、今回は、田山花袋生誕地に残る旧居跡(館林市指定史跡)と「田山花袋記念文学館」周辺をぶらり散歩しました。

田山花袋は、明治4年(1871)12月13日、旧秋元藩士田山銚十郎の次男として城沼北岸の外伴木(現在の尾曳町)に生まれました。本名、録弥(りくや)。田山家は、明治9年(1876)、明治維新の混乱の中で警視庁邏卒に職を得た父を頼りて上京、明治10年(1877)西南の役で父が戦死したため館林に帰郷します。

明治23年(1890)柳田國男(くにのみち)の「翠年」尾崎紅葉(りよく)入門、その指示で「江見水陰」の指導を受け「瓜畑」を初めて発表、翌年から「花袋」としています。当初は硯友社の影響を受けていましたが、明治29年(1896)に国木田独歩、島崎藤村(とうむら)と「翠年」、国木田独歩、柳田國男らと「抒情詩」を刊行し、漢詩40編を収めています。モーパッサンの影響を強く受け、明治35年(1902)に『アツキ叢書』の第5編として『書きたる』の「重石衛門の最後」を発表し、



作家としての力量を認められます。明治37年(1904)、日露戦争が勃発すると、第一軍の写真班で従軍記者をつとめ、広島市大手町の宿に同軍軍医部長の森鷗外と初対面、森鷗外の作品から多大な影響を受けています。明治40年(1907)小説『蒲団』、明治42年(1909)小説『田舎教師』を書き、島崎藤村と並んで代表的な自然主義作家となっています。



【田山花袋生誕地に残る旧居跡】

田山花袋が、明治12年(1879)〜明治19年(1886)まで、およそ7年間の少年時代を過ごした家です。旧館林藩士住宅と同じく中級武士の住居の特徴を持つこの旧居に移ったのは明治19年(1886)です。木造茅葺平家建、5つの部屋をもつ明治維新前の武家屋敷の1つで、花袋は玄関東側四畳の間でよく読書をしていました。土間があり、縁側があり、年輪が浮き出るような板(色板)の材質感、形、そのすべり、長い長い時間かきみこめる

ようです。ふるさと館林と花袋のつながりは深く、この家は、花袋が館林の思い出を書き綴った作品『ふる郷』(明治32年刊、1899)になつた「ふる郷の家」と記されており、花袋が「ふる郷」を思い出し、家であったことがわかります。



【田山花袋記念文学館】

館林市が生んだ文豪田山花袋の資料が展示、生涯と文学的業績がさまざまな角度から紹介されています。【料金】大人210円、中学生以下無料、休館日(祝日の翌日)年末年始、公開 9時〜17時

駐車場は、尾曳無料駐車場  
【松葉屋】 加須市大越10000

田山花袋作品『田舎教師』にも登場する饅頭屋、江戸元禄年間創業、当時は宿場茶屋、伝統ある老舗の味です。田舎教師「林清三」が「ふと路傍に汚ない飲食店があるのを発見して、ビールを一本傾けて、饅頭とどんぼりの盛り合わせを食べて、こころはかみさんがわらわらと出て渡船場わたしは行く路を教えてくれた。」とあります。加須うどんのルーツのような創業年代に風味を持っています【松葉屋】

さんへ。「けんちんうどん」を頂きました。加須うどんの中では「シ」の強い麺です。長くてしるももちもちのうどんが美味しかったです。



田舎教師は人気があり、おせんべい、けんちん、最中などが、田山花袋の名を冠して商品化されています。



田舎教師を入しげりに読み返したいと思つ方は、青空文庫で読むことができます。([https://www.aozora.br.jp/cards/000214/files/1668\\_26031.htm](https://www.aozora.br.jp/cards/000214/files/1668_26031.htm))

家庭環境に恵まれなかったこと、友人たちとは違う境遇に立たされた書年の21歳の生涯を描いている小説ですが、現代でもいっぺり読める内容です。  
(元)日光十都市化研究所長 海老原

### 「歴史を歩く」第一四九話 世界遺産、沖縄 今帰仁(なきじん)城

沖縄には、「琉球王国のグスク(城)及び関連遺産群」として「ユネスコ」の世界文化遺産に登録された九か所の史跡がありますが、そのうち五か所はグスク(城)です。こうしたグスクには、首里城をはじめ今帰仁(なきじん)城、中城(なかぐすく)城、座喜味(ざきみ)城、勝連(かつれん)城があり、グスク以外の世界遺産として琉球王朝と関わりが深い御嶽(うたき)と呼ばれる聖地や庭園、陵墓などがあります。

十四世紀、沖縄本島では北部から南部にかけて北山(ほくざん)、中山(ちゅうざん)、南山(なんざん)の三大勢力が割拠し、それぞれの王がグスクに拠って支配をしていました。北山王は今帰仁城を拠点に島の北部を支配していましたが、十五世紀初めに首里の中山王、尚氏によって滅ぼされました。続いて、尚氏は南山を攻め滅ぼして三山統一を成し遂げ、一四一九年に琉球王国(第一尚氏王朝)が誕生しました。

北山の滅亡後、今帰仁城には尚氏の配下が監守として派遣されていましたが、一六〇九年の薩摩藩の琉球侵攻時に落城し炎上しました。監守が住まなくなった後は拝所となり、琉球人の精神的拠り所として広く県内から参拝者が訪れる場所になりました。現在、今帰仁城跡は沖縄本島の北部、名護市の北西十kmの本部半島先端にあり、近辺には巨大なシンベエザメの泳ぐ「沖縄美(ちゅ)ら海水族館」や美しいビーチの古宇利島があります。

十一、三世紀に築城されたといわれる今帰仁城は標高百mの小



今帰仁城の城壁



【筆者紹介】内藤 敬雄  
公共教育総合研究所所長、全国歴史研究会会長、都市銀行で国際金融に携わり、シンクタンクのエコノミストを経て、大学教授に転身。専門は国際経済・金融。中学以来「趣味は歴史」で、現在も歴史探訪とエッセイ執筆を続ける。

2月号 Vol.314  
2025年2月20日(木)

発行所：(株) コーワ  
発行者：広地 進  
制作・編集：工房えびはら  
発行日：毎月20日発行

# 読者の広場

朝日新聞と森永牛乳を皆様の笑顔のために届ける情報誌

ASA 春日部

〒344-0055  
春日部市八木崎町1-19  
☎0120-86-1637 FAX:048-761-0044  
http://www.asa-kowa.com



コーワ春日部ミルクセンター

TEL:048-753-1800 FAX:048-761-3036

## 漢字ぐるぐるパズル

漢字ぐるぐるパズル◇リストの漢字を白マスに入れて、漢字しりとりを完成させてください。リストに残った四つの漢字でできる熟語が答えです。

正解者の方に抽選でプレゼント致します！  
(希望商品を2つまで書いてください)

- ①朝日新聞 天声人語書き写しノート 5名様
- ②森永絹ごしとうふ(常温保存可) 10名様
- ③森永充実野菜(常温保存可)3本 5名様
- ④森永まろやか黒酢(黒糖&りんご味)3本 5名様

リスト  
 化郷酒地地道白末理  
 温喜室人席的年文面  
 屋外国色石亭日物夢  
 愛画高情生中内番満料

春	一			下					
緑			灰		彩			報	
上	武	両		案			期	処	
			日						
問		関	地	心	野			想	
		主					心		
本		学		価			人	士	
	月	年			際				

難易度 ★☆☆(初級)

先月号の答えは『乾燥対策』でした。

クイズ応募者50名様で、50名の方が正解でした。

冬	景	色	調	味	料	金	品
事	代	行	商	店	街	路	行
家	調	節	分	相	応	樹	方
筆	温	入	口	上	援	氷	正
文	室	出	袋	手	歌	点	念
想	粧	不	外	門	声	下	場
感	化	文	食	間	時	校	所
越	優	女	演	主	地	替	代

乾燥対策

### ☆☆☆「漢字ぐるぐるパズル」クイズ解答応募先☆☆☆

ハガキかメールで「答え」、「住所・氏名」をご記入の上、コメントを添えてご応募ください。  
〒344-0055 春日部市八木崎町1-19 (株)コーワ「漢字ぐるぐるパズル」係 メール otayori@asa-kowa.com まで  
ハガキは2月28日消印有効、メールは2月末日到着有効(当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます)



### 戦後の節目から未来を考える

朝日新聞立川支局員 山浦 正敏

もう30年も経つのか。早朝の仕事を終え、東京都心のカフェで、モーニングを食べようとした時、けたたましいサイレンを鳴らしながら救急車がそばを駆け抜けた。

1995年3月20日朝に発生した地下鉄サリン事件です。世界で初めて、日常の市街で、猛毒の化学兵器がまかれました。

オウム真理教による一連の凶悪事件が次々と発覚しました。長野県の松本サリン事件や坂本弁護士一家殺害事件が次々と発覚しました。8回にわたって、戦後半世紀の年からの社会や文化の変容を考える企画で

第1回では、映画監督の岩井俊二さんが当時を「震災とテロでさらに毒々しくなって」と表現しました。

ウインドウズ95の発売を機にインターネット社会へと移り、人と人とのつきあいが変わったようです。

再開発の進む渋谷からは若者の居場所が減りました。この30年の出来事です。

連載は当時を振り返りながら将来に希望を見いだそうとします。

中東や欧州では戦争が現在進行形です。時には80年を迎える戦後の節目を振り返りながら、未来への教訓を模索したいものです。



【イラスト:あやか】

### Cooking

#### ハウレンソウとひき肉のみそ炒め

1人分353kcal 塩分1.9g ▷15分

#### ●材料(2人分)

- ハウレンソウ.....1束(200g)
- 豚ひき肉.....200g
- 長ネギ.....1本
- 赤唐辛子.....1本
- サラダ油.....大さじ1/2
- ニンニク(みじん切り)....1/2片
- 酒.....大さじ1
- 砂糖.....大さじ1
- みそ.....大さじ1と1/2
- コショウ.....少々

#### 【作り方】

- ①たっぷりの熱湯に塩少々(分量外)を入れ、ハウレンソウを根元から入れてさっとゆでる。冷水にとり、水けをしぼって長さ5cmに切る。長ネギは幅1cmの斜め切りにする。赤唐辛子は種を取る。
- ②フライパンにサラダ油とニンニク、赤唐辛子を中火で熱し、香りがたったらひき肉を加えて炒める。肉の色が変わったら長ネギを加えて炒める。長ネギがしんなりしたらハウレンソウを加えてさっと炒め、混ぜ合わせたAを加え、全体にからめながら炒め合わせる。

料理・市瀬悦子 撮影・木村拓

### 当店ご購入者様へ

便利なWEBサービスを開始しました! WEBからお休みのご連絡や各種お申込みを受付けるサービスを開始しました。24時間365日ご利用いただけます。

【PC/スマホの方】 <https://www.asa-kowa.com>

☆携帯の方はこちら

【空メール: [y@asa-kowa.com](mailto:y@asa-kowa.com)】

※件名、本文は必要ありません。

※受信制限をご利用の方は、「asa-kowa.com」からのメールを許可してください。



## お便りコーナー

◆これから如何なる世界になるやら独裁者がはびこる好き勝手な嫌な世になると思つて早く逃げたい気持ちです。  
近世で独裁国家が長続きした歴史がないので破滅するのを見るのもいいかな? 【大枝 S.T.さん】

◆読者の広場楽しみに拝見しております。

◆最近50代の私はパズルにはまっています。新聞や雑誌で偶然見かけたクイズやパズルが面白くて時間を忘れて没頭できることが何だか嬉しい! 【南 F.M.さん】

◆切手が値上りしてから初めて投稿します。今ある切手と計算しながら出します。話は変わりますが、友人が老人ホームに入居しました。とり合えずのものをもって入居ということで、近々会いに行きますね。 【大沼 T.S.さん】

◆春日部に住んで54年。転勤族の娘の私は、こんなに長く住み着いた土地は初めてです。友人には恵まれて住み心地は良いのですが、街の活気が後退しているのが淋しいです。「ロンドン」が有った頃が懐かしい! 【備後東 E.Y.さん】

◆冬の寒い時期、さえたる夜空に星々が美しくきらめく。夕刻の東の空、狩人オリオンがだらしなく横たわっている。経つこと数時間、南の空に、かっこいいオリオンが輝く。1日のワサがすつと消える。 【備後東 K.N.さん】

◆昨年末恒例の「NHK紅白歌合戦」をチーフ見しましたが、出場歌手40数名のうち、知っている歌を唄った歌手は十数名程度なので、ほとんど歌手の衣装や舞台演出などを観るばかりでした。国民の大半が唄うことができた、全国的なヒット曲が誕生していた時代がなつかしいです。 【豊町 K.K.さん】

◆卒業した高校の同期会の案内がきました。昭和43年3月約500人が卒業しましたが、例年同期会参加者は45名程度です。年々少なくなっているとのこと。それと訃報が多くなっています。さみしいことです。 【栄町 K.N.さん】

◆高校3年生迄熊本市内で生活して、あたり前の様に熊本城が存在していました。地震発生の一ヶ月前の(平成28年4月)3月に同級会を開催。忘れられない出来事です。 【一ノ割 R.H.さん】

◆ラグビーはサッカーから派生した競技種目であるが、勝敗の決め方が大きく異なる。サッカーではP.K.戦で勝敗を決めるが、ラグビーでは決勝戦迄は抽選で勝敗を決め、決勝戦では両者優勝とする。P.K.戦で失敗した選手はその失敗を生涯引きずっていくのかと思うと、何ともやり切れない感じがする。 【備後西 Y.T.さん】

◆新しい年を迎え、意も新に何か一つ始めようと思いましたが。そして「漢字ぐるぐるパズル」に応募する事を選びました。以前に応募して、しばらく休んでいたのでからの再開です。昨晩、長時間記者会見をしたテレビ同の動向を見ながら毎月応募したいと思えます。よろしくお願いたします。 【増田新田 Y.U.さん】